

産業廃棄物処理計画書

令和 7 年 6 月 30 日

新潟県知事 殿

提出者

住所 新潟県上越市大字朝日610番地1

氏名 株式会社エコシステム
代表取締役 藤井 浩幸

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

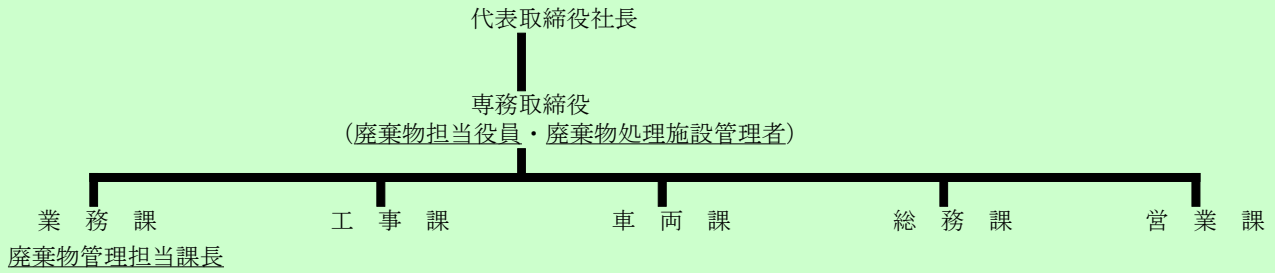
電話番号 025-523-5048

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社エコシステム
事業場の所在地	新潟県上越市大字朝日610番地1
計画期間	令和 7 年 4 月 1 日 から 令和 8 年 3 月 31 日 まで
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	0796はつり・解体工事業
②事業の規模	999,128千円(令和6年9月期)
③従業員数	45人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	<p>がれき類</p> <ul style="list-style-type: none">・自社にて中間処理(破砕) ～ 再生砕石として再資源化・再生処理業者へ委託 ～ 再生砕石として再資源化 <p>木くず</p> <ul style="list-style-type: none">・自社にて中間処理(破砕) ～ チップ材として再資源化・再生処理業者へ委託 ～ チップ材として再資源化 <p>金属くず</p> <ul style="list-style-type: none">・自社にて中間処理(破砕、圧縮梱包) ～ スクラップ買取業者へ売却・鉄くず、非鉄くずに分別 ～ スクラップ業者へ売却 <p>廃プラスチック類</p> <ul style="list-style-type: none">・自社にて中間処理(破砕、圧縮梱包) ～ 処理業者へ委託 ～ 焼却または埋立・分別後、処理業者へ委託 ～ 埋立 <p>ガラス・陶磁器くず</p> <ul style="list-style-type: none">・自社にて中間処理(破砕、圧縮梱包) ～ 処理業者へ委託 ～ 埋立・分別後、処理業者へ委託 ～ 埋立 <p>紙くず</p> <ul style="list-style-type: none">・自社にて中間処理(破砕、圧縮梱包) ～ 処理業者へ委託 ～ 焼却または埋立 (別紙につづく)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



発生現場内での選別に努め、混合廃棄物の排出抑制に努める。

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度 (6 年度) 実績】								
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず	ガラス・陶磁器くず	石膏ボード	金属くず	繊維くず	紙くず	廃プラスチック類
	排出量	3,553.64 t	1,018.53 t	168.97 t	84.50 t	404.85 t	22.64 t	1.71 t	56.64 t
	産業廃棄物の種類	混合廃棄物	石綿含有産業廃棄物	廃蛍光管	廃油・廃油(固形)含む	廃タイヤ	燃え殻	汚泥	
排出量	153.30 t	18.37 t	1.17 t	5.21 t	0.46 t	0.00 t	0.00 t		
(これまで実施した取組)									
発生現場内での選別に努め、混合廃棄物の排出抑制に努める。									

② 計画	【目標】								
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず	ガラス・陶磁器くず	石膏ボード	金属くず	繊維くず	紙くず	廃プラスチック類
	排出量	3,200.00 t	1,000.00 t	150.00 t	90.00 t	380.00 t	20.00 t	1.20 t	50.00 t
	産業廃棄物の種類	混合廃棄物	石綿含有産業廃棄物	廃蛍光管	廃油・廃油(固形)含む	廃タイヤ	燃え殻	汚泥	
排出量	130.00 t	18.00 t	0.30 t	3.00 t	0.30 t	0.00 t	0.00 t		
(今後実施する予定の計画)									
今までどおり発生現場内での選別に努め、特に混合廃棄物の排出抑制に努める。									

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)								
	手選別により分別可能な品目は可能な限り分別し、運搬中及び保管中に他の廃棄物が混入する恐れはない。								
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)								
	再生可能石膏ボードの選別								

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
産業廃棄物の種類	がれき類	木くず	ガラス・陶磁器くず	石膏ボード	金属くず	繊維くず	紙くず	廃プラスチック類	
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	3,442.49 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	7.25 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
産業廃棄物の種類	混合廃棄物	石綿含有産業廃棄物	廃蛍光管	廃油・廃油(固形)含む	廃タイヤ	燃え殻	汚泥		
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
(これまでに実施した取組)									
異物を除去し再資源化に努めた。									
【目標】									
産業廃棄物の種類	がれき類	木くず	ガラス・陶磁器くず	石膏ボード	金属くず	繊維くず	紙くず	廃プラスチック類	
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	3,000.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	4.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
産業廃棄物の種類	混合廃棄物	石綿含有産業廃棄物	廃蛍光管	廃油・廃油(固形)含む	廃タイヤ	燃え殻	汚泥		
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
(今後実施する予定の計画)									
最大限再資源化できるよう、異物の除去・分別に努める。									

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
産業廃棄物の種類	がれき類	木くず	ガラス・陶磁器くず	石膏ボード	金属くず	繊維くず	紙くず	廃プラスチック類	
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
産業廃棄物の種類	混合廃棄物	石綿含有産業廃棄物	廃蛍光管	廃油・廃油(固形)含む	廃タイヤ	燃え殻	汚泥		
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
(これまでに実施した取組)									
がれき類は処理後、再生砕石として販売し路盤材等として再利用されている。また、木くずについては処理後、燃料及びセメント原料として再利用されている。金属くずは鉄原料として再利用されている。									
【目標】									
産業廃棄物の種類	がれき類	木くず	ガラス・陶磁器くず	石膏ボード	金属くず	繊維くず	紙くず	廃プラスチック類	
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
産業廃棄物の種類	混合廃棄物	石綿含有産業廃棄物	廃蛍光管	廃油・廃油(固形)含む	廃タイヤ	燃え殻	汚泥		
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
(今後実施する予定の計画)									
リサイクル率が100%のがれき類、木くず、金属くずについては現状を維持する。また、現状の設備でリサイクル可能な品目について検討・研究する。									

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現状										
【前年度（6年度）実績】										
産業廃棄物の種類	がれき類	木くず	ガラス・陶磁器くず	石膏ボード	金属くず	繊維くず	紙くず	廃プラスチック類		
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
産業廃棄物の種類	混合廃棄物	石綿含有産業廃棄物	廃蛍光管	廃油・廃油(固形)含む	廃タイヤ	燃え殻	汚泥			
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
(これまでに実施した取組)										
特になし										
② 計画										
【目標】										
産業廃棄物の種類	がれき類	木くず	ガラス・陶磁器くず	石膏ボード	金属くず	繊維くず	紙くず	廃プラスチック類		
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
産業廃棄物の種類	混合廃棄物	石綿含有産業廃棄物	廃蛍光管	廃油・廃油(固形)含む	廃タイヤ	燃え殻	汚泥			
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
(今後実施する予定の計画)										
特になし										

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状										
【前年度（6年度）実績】										
産業廃棄物の種類	がれき類	木くず	ガラス・陶磁器くず	石膏ボード	金属くず	繊維くず	紙くず	廃プラスチック類		
全処理委託量	111.15 t	1,018.53 t	168.97 t	84.50 t	404.85 t	22.64 t	1.71 t	48.34 t		
優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	69.53 t	56.90 t	275.83 t	19.43 t	1.50 t	33.47 t		
再生利用業者への処理委託量	111.15 t	904.25 t	0.00 t	18.17 t	404.85 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t		
認定熱回収業者への処理委託料	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t		
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t		
産業廃棄物の種類	混合廃棄物	石綿含有産業廃棄物	廃蛍光管	廃油・廃油(固形)含む	廃タイヤ	燃え殻	汚泥			
全処理委託量	153.30 t	18.37 t	1.17 t	5.21 t	0.46 t	0.00 t	0.00 t			
優良認定処理業者への処理委託量	143.88 t	17.80 t	1.16 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t			
再生利用業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.46 t	0.00 t	0.00 t			
認定熱回収業者への処理委託料	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t			
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t			
(これまでに実施した取組)										
手選別により、再生可能な廃棄物の分別に努めた。										

① 計画	【目標】																
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず	ガラス・陶 磁器くず	石膏ボード	金属くず	繊維くず	紙くず	廃プラスチック類								
	全処理委託量	100.00	t	1,000.00	t	160.00	t	80.00	t	250.00	t	20.00	t	1.50	t	40.00	t
	優良認定処理業者 への処理委託量	10.00	t	50.00	t	100.00	t	50.00	t	200.00	t	20.00	t	1.50	t	40.00	t
	再生利用業者 への処理委託量	100.00	t	900.00	t	0.00	t	15.00	t	250.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t
	認定熱回収業者 への処理委託料	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t
	認定熱回収業者 以外の熱回収を行う 業者への処理委託量	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t
	産業廃棄物の種類	混合廃棄物	石綿含有産 業廃棄物	廃蛍光管	廃油・廃油 (固形)含む	廃タイヤ	燃え殻	汚泥									
	全処理委託量	150.00	t	18.00	t	1.00	t	5.00	t	0.30	t	0.00	t	0.00	t		t
	優良認定処理業者 への処理委託量	140.00	t	17.00	t	1.00	t	3.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t		t
	再生利用業者 への処理委託量	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.30	t	0.00	t	0.00	t		t
	認定熱回収業者 への処理委託料	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t		t
	認定熱回収業者 以外の熱回収を行う 業者への処理委託量	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t	0.00	t		t
(今後実施する予定の取組)																	
手選別により、再生可能な廃棄物の分別に努める。																	
※事務処理欄																	

廃石膏ボード

- ・ 自社にて処理後、処理業者へ委託(埋立)
- ・ 自社にて選別 ～ 処理業者へ委託 ～ 石膏原料として再利用

紙くず

- ・ 分別後、再生処理業者 ～ 再生紙原料として再利用
- ・ 分別後、処理業者へ委託 ～ 埋立

繊維くず

- ・ 処理業者へ委託 ～ 埋立

混合廃棄物

- ・ 自社にて中間処理(破砕、圧縮梱包) ～ 処理業者へ委託 ～ 埋立

石綿含有産業廃棄物(非飛散性)

- ・ 自社にて選別後袋詰め ～ 処理業者へ委託(埋立)

廃蛍光管

- ・ 自社にて選別後、処理業者へ委託 ～ ガラス原料等として再利用

廃石綿

- ・ 専門業者による分別後、処理業者へ委託 ～ 埋立

廃油

- ・ 自社にて分別後、処理業者へ委託 ～ 焼却(熱利用)後、埋立
- ・ 自社にて中間処理(破砕) ～ 処理業者へ委託(焼却) ～ 埋立

廃タイヤ

- ・ 自社にて選別後、処理業者へ委託 ～ 破砕、焼却(熱利用)